

沼津市総合計画審議会 部会構成と担当項目について

※は部会担当リーダー

部会名	市担当者	テーマ	担当項目	主な審議内容
① 元気・健康部会	内※ 紺野 江藤正	市民参画 福祉・教育 スポーツ 芸術文化 ・健康	第5章 まちづくりの柱 柱1：自分らしいライフスタイルを実現できるまち 柱5：安心して子どもを産み育てられるまち 柱6：笑顔あふれる健康長寿のまち	市民協働・参画、多文化共生・国際交流、地域コミュニティ等の強化、情報技術の活用、行政運営の効率化、広域連携、子育て支援、学校教育、生涯学習、スポーツ振興、芸術文化振興、健康づくり、高齢者福祉、障害者福祉、自立支援、医療提供体制
② 産業・観光部会	江藤聖※ 渡邊	産業振興 観光振興 ・移住	第5章 まちづくりの柱 柱3：力強い産業を牽引するまち 柱4：地域の宝を活かすまち	商業振興、企業誘致、農林水産業の振興、新産業の創出、起業創業支援、労働人材確保、事業承継、シティプロモーション、情報発信、ふるさと納税、地域資源の発掘と活用、ニューツーリズム、コンベンション、港の賑わい、インバウンド対策、移住定住推進
③ 快適・安心部会	石原※ 芹澤 平田	基盤整備 安全安心 ・環境	第5章 まちづくりの柱 柱2：人中心で都市的魅力にあふれるまち 柱7：安全・安心のまち 柱8：持続可能で環境と共生するまち	沼津駅周辺整備、まちなか居住推進、広域交通網整備、公共交通、リノベーション、空き家対策、UDへの配慮、公営住宅整備、公園・緑地、災害対策、自主防災力向上、防犯、交通安全、自然環境保全、省エネ、再生可能エネルギー活用、上下水道、資源循環
合同部会	渡邊※ 江藤正	総論部分	第1章 総合計画の概要 第2章 まちづくりの基本理念 第3章 沼津が目指す将来都市像 第4章 都市のかたち	第1章～第4章の内容検討 第5章の柱構成の検討